

目次

第一部 愛される街

1章 愛される街を考える

2章 官能から考える街(島原万丈・対談)

3章 銀座の未来

4章 渋谷 こじかないという場所と「ヒト消費」

5章 上海でも横丁が人気だった

6章 アムステルダム郊外にできた

千葉みたいな住宅地

7章 ヤバイビルの魅力(馬場正尊・対談)

8章 堤さん、本当に赤トンボが飛んでいますよ

第二部 街を動かす女性

9章 働く女性から見た都心集中

10章 不動産業の発想の大転換が必要

11章 子育てが自分の街をつくる

12章 働く母親が街を元気にする

第三部 シェアとケアの場所

13章 共異体、再・生活化、パブリック

14章 現代は「焼け跡の時代」、リノベーションは

バラック、物は借りたり、もらったり、捨ったり

15章 郊外にクリエイティブなコミュニティをつくる

16章 シェア社会と交通

17章 高齢社会と地域社会

18章 介護現場は「人間の居る場所」たりうるか?

而立書房 4月下旬新刊のご案内

愛される街

続・人間の居る場所

三浦展 著

四六判並製320頁 本体1800円+税

住んでいて楽しい。働いて楽しい。
モノじゃなくて、ヒトと出会える。

近年の「まちづくり」には、住宅や商業地の範疇を超えたパブリックスペース・住み開きなど、多様な個人が集い交流のできる場所・活動が求められている。女性の活躍、子育て、シェア、介護等の観点から「愛される街」を考え、西荻窪・浦和・祐天寺などの事例とともに紹介。図版多数掲載。

三浦展 (みうら・あつし)

カルチャースタディーズ研究所主宰。消費社会、家族、若者、階層、都市などの研究を踏まえて時代を予測し、社会デザインを提案している。著書に『下流社会』『第四の消費』『ファスト風土化する日本』『これからの日本のためにシェアの話をしよう』『首都圏大予測』他多数。



ご注文は 而立書房 まで
FAX 03-3292-8782

<http://www.jiritsushobo.co.jp>

貴店番線印		
新刊	好評既刊	
冊	冊	冊
続・人間の居る場所 愛される街 ISBN978-4-88059-419-4 C0052 予定¥1800 四六判並製 女性の活躍、子育て、シェア、介護等の観点から「愛される街」を考える 而立書房	昼は散歩、夜は読書。 ISBN978-4-88059-409-5 C0036 定価¥2000 四六判並製 「都市」と「社会」のブックガイド	人間の居る場所 ISBN978-4-88059-393-7 C0052 定価¥2000 四六判並製 これからの社会に求められる「横の公共」を提案